



2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場会社名 北川精機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6327 URL http://www.kitagawaseiki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 雅敏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 西田 圭司 TEL 0847-40-1200
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	3,051	94.3	376	104.7	362	100.3	309	—
2020年6月期第2四半期	1,570	△33.8	184	△27.5	180	△25.7	27	△79.9

（注）包括利益 2021年6月期第2四半期 331百万円（826.4%） 2020年6月期第2四半期 35百万円（△78.9%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	41.90	—
2020年6月期第2四半期	3.64	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	5,279	2,026	38.4
2020年6月期	7,343	2,026	27.6

（参考）自己資本 2021年6月期第2四半期 2,026百万円 2020年6月期 2,026百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	12.5	500	4.0	480	△0.1	380	16.5	52.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2020年9月8日開催の取締役会決議に基づき2020年9月9日及び2020年11月12日開催の取締役会決議に基づき2020年11月13日に自己株式を取得しております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	7,649,600株	2020年6月期	7,649,600株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	594,838株	2020年6月期	1,838株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	7,375,882株	2020年6月期2Q	7,647,762株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想は、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞局面からの改善が見受けられたものの、足元では再び感染症が拡大する中、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、営業活動や機械装置の据付工事等に影響を受けているものの、Webを活用した商談や展示会への参加、Webカメラを使用した遠隔指導による海外据付工事を継続して実施することにより通常稼働の維持に努めてまいりました。

このような状況のもと当社グループは、最終年度を迎えた中期経営計画「革新と創造への挑戦～独創性で輝き続けるKITAGAWAへ～」に基づき、引き続き3つの重点項目「独自コア技術の新分野・新市場への積極展開」「徹底した工程管理と原価削減による収益性・競争力・製品／サービス品質の向上」「創造性と自主性に溢れ、継続的な成長を支える活力ある強い組織作り」に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高3,051百万円（前年同四半期比94.3%増）、営業利益376百万円（前年同四半期比104.7%増）、経常利益362百万円（前年同四半期比100.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益309百万円（前年同四半期は27百万円の利益）となりました。

なお、当社グループの主要製品は、案件毎に個別の仕様に基づいて設計・製造を行うため、納期・受注金額にバラツキがあり、大型案件になるほど売上までに相当期間を要し、四半期単位での売上高が大きく変動するという特徴があります。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(産業機械事業)

銅張積層板・多層基板成形用のプレス装置、自動車部品製造ライン・樹脂成形用プレス装置など多様な受注を獲得しております。前連結会計年度は、売上が第3四半期連結会計期間以降に集中しておりましたが、当連結会計年度は、大型案件の売上が第2四半期連結会計期間に集中していたことと、原価管理の徹底と販管費減少により、売上高2,970百万円（前年同四半期比105.3%増）、営業利益365百万円（前年同四半期比126.5%増）となりました。

(その他)

主要販売先への油圧機器の売上が一時的に減少したことと、内部売上の比率が増加したため、売上高80百万円（前年同四半期比34.6%減）、営業利益11百万円（前年同四半期比23.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は5,279百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,063百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金535百万円、受取手形及び売掛金658百万円、仕掛品746百万円の減少によるものであります。

(負債)

負債合計は3,253百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,062百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金266百万円、電子記録債務663百万円、前受金1,097百万円の減少によるものであります。

(純資産)

純資産合計は2,026百万円となり、前連結会計年度末に比べて0百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益309百万円の計上と、自己株式（純資産の部のマイナス項目）331百万円の取得によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,174百万円となり、前連結会計年度末に比べ535百万円の減少となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、使用した資金は131百万円（前年同四半期は622百万円の獲得）となりました。収入の主なものは、税金等調整前四半期純利益362百万円、売上債権の減少額658百万円、たな卸資産の減少額739百万円、支出の主なものは、仕入債務の減少額930百万円、前受金の減少額1,097百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は22百万円（前年同四半期は361百万円の使用）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出11百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は381百万円（前年同四半期は299百万円の使用）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出331百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の通期業績予想の進捗につきましては、本日開示しております「2021年6月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」に記載のとおり予想を上回るペースで推移しております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大により、海外への渡航制限や国内での移動制限の長期化による工期延期などが今後の業績に影響を及ぼす可能性があるため、2020年8月19日に公表しました通期業績予想を修正していません。

なお、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,709,195	1,174,114
受取手形及び売掛金	2,114,929	1,456,732
商品及び製品	220	2,060
仕掛品	1,489,630	742,714
原材料及び貯蔵品	100,045	105,520
その他	150,113	14,755
貸倒引当金	△5,830	△4,020
流動資産合計	5,558,304	3,491,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	463,200	448,635
土地	984,360	984,360
その他(純額)	159,270	146,515
有形固定資産合計	1,606,832	1,579,512
無形固定資産	10,033	19,314
投資その他の資産		
その他	177,910	199,005
貸倒引当金	△9,790	△9,790
投資その他の資産合計	168,120	189,215
固定資産合計	1,784,986	1,788,043
資産合計	7,343,290	5,279,920
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	618,585	351,745
電子記録債務	1,020,124	356,200
短期借入金	1,000,000	1,000,000
未払法人税等	16,568	70,664
前受金	1,323,855	226,497
賞与引当金	19,948	20,850
製品保証引当金	43,100	59,200
その他	304,134	236,105
流動負債合計	4,346,317	2,321,262
固定負債		
長期借入金	641,681	591,683
役員退職慰労引当金	1,200	1,510
退職給付に係る負債	323,416	335,312
その他	4,212	4,103
固定負債合計	970,510	932,609
負債合計	5,316,827	3,253,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,000	300,000
資本剰余金	660,987	660,987
利益剰余金	1,047,072	1,356,092
自己株式	△1,114	△332,682
株主資本合計	2,006,944	1,984,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,995	36,357
為替換算調整勘定	2,523	5,292
その他の包括利益累計額合計	19,518	41,650
純資産合計	2,026,463	2,026,047
負債純資産合計	7,343,290	5,279,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1,570,062	3,051,235
売上原価	1,066,046	2,409,936
売上総利益	504,016	641,298
販売費及び一般管理費	319,866	264,301
営業利益	184,149	376,996
営業外収益		
受取利息	189	189
受取配当金	553	577
為替差益	11,447	—
受取賃貸料	4,980	2,800
試作品売却益	—	2,916
その他	2,896	2,898
営業外収益合計	20,067	9,380
営業外費用		
支払利息	16,129	12,845
為替差損	—	7,441
その他	7,302	4,030
営業外費用合計	23,431	24,317
経常利益	180,784	362,059
特別利益		
子会社株式売却益	18,657	—
特別利益合計	18,657	—
特別損失		
減損損失	136,235	—
特別損失合計	136,235	—
税金等調整前四半期純利益	63,207	362,059
法人税等	35,368	53,039
四半期純利益	27,838	309,020
親会社株主に帰属する四半期純利益	27,838	309,020

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	27,838	309,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,028	19,362
為替換算調整勘定	△119	2,769
その他の包括利益合計	7,908	22,131
四半期包括利益	35,746	331,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,746	331,151

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	63,207	362,059
減価償却費	45,288	38,481
減損損失	136,235	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,812	901
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,356	11,896
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	300	310
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,200	16,100
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,148	△1,809
受取利息及び受取配当金	△742	△766
支払利息	16,129	12,845
受取賃貸料	△4,980	△2,800
為替差損益 (△は益)	△5,346	2,358
投資有価証券売却損益 (△は益)	1,300	2,514
子会社株式売却損益 (△は益)	△18,657	—
固定資産除却損	2,503	—
売上債権の増減額 (△は増加)	399,625	658,847
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△627,519	739,641
仕入債務の増減額 (△は減少)	248,398	△930,767
前渡金の増減額 (△は増加)	△12,124	17,699
前受金の増減額 (△は減少)	598,217	△1,097,487
未払金の増減額 (△は減少)	△50,817	△54,438
未払費用の増減額 (△は減少)	△17,604	△10,192
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△37,710	59,110
その他	△10,519	3,313
小計	729,001	△172,183
利息及び配当金の受取額	742	766
利息の支払額	△15,780	△11,962
法人税等の支払額	△91,323	△8,932
法人税等の還付額	—	61,132
営業活動によるキャッシュ・フロー	622,640	△131,179
投資活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△341,780	—
有形固定資産の取得による支出	△23,578	△9,701
有形固定資産の売却による収入	299	—
無形固定資産の取得による支出	△2,524	△11,778
投資有価証券の取得による支出	△1,066	△1,087
投資有価証券の売却による収入	2,000	2,485
投資不動産の賃貸による収入	4,980	2,100
その他の支出	△377	△4,474
その他の収入	384	118
投資活動によるキャッシュ・フロー	△361,664	△22,338
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△250,000	—
長期借入金の返済による支出	△49,998	△49,998
自己株式の取得による支出	—	△331,567
財務活動によるキャッシュ・フロー	△299,998	△381,565
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,250	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△33,771	△535,081
現金及び現金同等物の期首残高	1,768,747	1,709,195
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,734,975	1,174,114

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

2019年9月26日開催の定時株主総会の決議に基づき、2019年11月1日付けで減資の効力が発生し、資本金の額1,035,010千円及び資本準備金の額1,240,745千円をそれぞれ減少し、その他資本剰余金に振替えました。振替後のその他資本剰余金のうち1,714,767千円を取り崩し繰越利益剰余金に振替え、欠損填補を行いました。

この結果、資本金が300,000千円、資本剰余金が660,987千円となりました。

なお、株主資本の合計金額への影響はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)

(自己株式の取得)

当社は、2020年9月8日開催の取締役会決議に基づき、2020年9月9日付けで東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、自己株式322,600株を取得しております。また、2020年11月12日開催の取締役会決議に基づき、2020年11月13日付けで東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、自己株式270,400株を取得しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が331,567千円増加し、当第2四半期連結会計期間末における自己株式が332,682千円となっております。